



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1988号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 プケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 諏訪部照久 幹事 千葉 慎二



広重版画より 三島 朝霧

第2051回例会

2014.12.4 曇

司 会 三田明宏君

国歌斉唱 四つのテスト

ロータリーソング 「奉仕の理想」
指揮 栗原達治君

会長挨拶 会長 諏訪部照久君

皆さん今日は、昨年副会長挨拶で話しましたNHKの大河ドラマ「軍師官兵衛」も残すところ二話になりました。このドラマ以外でも、戦国時代劇の人気は何故か高いのですが、ある本によって、その理由が分かりました。その表題は「本能寺の変431年目の真実」で、明智光秀の子孫が書いた本です。要約すると、謀反が明智光秀の単独犯行ではなく、徳川家康・細川藤孝・斎藤利三（光秀の重臣）によってやむを得ず実行されたが、当初は信長と光秀によって家康を本能寺で葬る計画だったと主張しています。しかし結果的には、二重謀反者（細川藤孝）の情報を事前に得ていた秀吉によって計画が乗っ取られ、その後は、史実として誰でもが知るところとなりました。しかし、日本史上最大のミステリーと言われているこの謀反劇は、秀吉によって隠蔽されてしまい、悲劇を基に武勇伝と夢のような出世話に創作されたからこそ面白くて人気が高いのだと思いました。

作者の明智憲三郎氏は、膨大なデータを収集して、論理的かつ客観的に謎を追究しています。その中で分かり易い所を抜粋しますと①光秀に出陣準備をさせておきながら、戦術にきわめて老練な信長（イエズス会フロイスの評価）が無警戒で本能寺に居た事。②秀吉の中国大返しは当日の大雨疾風では不可能で、二重謀反者によって計画を知り、事前に行動していた事。③最終的に家康が天下を治め、三代将軍は家康と光秀の一字を取って家光と命名した事。④家光の乳母・春日局は斎藤利三の娘である事。昔から日光東照宮で明智家の桔梗の家紋が目立つことと、見ざる・言わざる・聞かざるの彫り物を私は疑問に感じていましたが、そう言われてみれば

納得が行きました。もしこの謀反劇が史実だとすれば、取締役役が皆で結託して頑固な社長を殺して会社を乗っ取った、義理も人情も無い殺人劇のようなもので「本能寺の変」は、今ほど人気が高まらなかったと思います。

「-----賢者は歴史に学ぶ。」これはビスマルクです。たとえドラマでも史実でなければ歴史に学べません。面白いが否かは別として、やはり歴史学者はもっと斬新的に事実を追究すべきだと思いました。そこで、つい「真実かどうか」の四つのテストのフレーズを使いたくなりますが、さて皆さんはどう思われましたか。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 紀平幸一君（伊豆中央RC）

出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ク ア ッ プ	修 正 率 出席率
前々回	36/45	80.00%	40/45	88.89%
今回	29/43	67.44%	会員総数	49名

欠席者 石井（彰）君、遠藤（正）君、大畑君、勝間田君、相山君、登崎君、長田君、橋本君、原君、古川君、前田（房）君、矢岸君、柳田君、米山君

幹事報告

幹事 千葉慎二君

- ①本日は年次総会の後、前田（博）さんの卓話。
- ②来週第2例会（11日・夜間例会）はクラブ協議会。上半期の委員会活動報告をして戴きます。
- ③第3例会（18日）は三田さんの卓話。
- ④第4例会（25日）は例会時間、例会場変更。18:00、プラザホテル。クリスマス忘年家族例会。

2014～2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリー・C.K.ホアン

ロータリーに輝きを

おめでとう

会員誕生日 川名君
入会記念日 藤江君
結婚記念日 遠藤(眞)君

スマイルボックス

- ◆小野君、先週の卓話では10分間も時間を増やしていただきながら、更に10分間も時間超過し、会員の皆様に御迷惑をかけました。深くお詫びします。
- ◆伊豆中央RC・紀平君、いつもお世話になります。
- ◆鈴木(郁)君、本日検診の為早退させていただきます。
- ◆室伏君、本日は指名委員会委員長関本文彦さんの代理をさせていただきます。すみません、その後早退させていただきます。
- ◆12/1テーブル会を行いました。全員参加で「テーブル会の意義」やら初恋談義に花が咲き、楽しい一時でした。

理事会

①次期理事指名委員会の提案を承認。この後の年次総会でご審議頂きます。

年次総会

2015～2016年度 三島西ロータリークラブ理事役員候補者承認

会長理事	鈴木 郁夫	(前年度に決定済み)
副会長理事	瀬川 幸信	
幹事理事	前田 房江	
会計理事	坂本 和也	
理事	諏訪部照久	花房 孝光
	梶山 豊	石井 良衛
	石井 彰	勝間田信輔
	宇田川 茂	
SAA	栗原 達治	
役員	古川 喜仁	遠藤 眞道
	矢野 敏夫	

卓 話

みしまびとプロジェクト

前田博利君

「ウェルカム」
～誰でも大歓迎、価値観が違うから面白い～
「フラット」
～肩書不要、個人の想いで語り合う～
「ポジティブ」
～常に楽しく、どんな困難もふるさとの未来の為に～

みしまではさまざまな団体が活動、イベントやってる。それってなんのため?なんでやってるの? みしまを良くしたい、悪くしたくない、何とかしたい、いいとこ自慢したい、みしまで生きてかなきゃならない、などなど。その背景にあるものってどんなこと?(もちろんそれだけではないのだけれど…)

少子高齢化、経済活動減退(今は何とかミクスで盛り上がってるけど、長い目で見ればかなり厳しい)、地域間競争、災害、伝統・文化継承の危機、などなど。

少しネガティブだけど、現実問題として避けられないこと盛りだくさん。これらに打ち勝っていきたい!が動機?と仮定してーそれぞれがいろいろな想いで活動している。のかな。その活動は目立ったり、そうでなかったり。いろいろな表現、手法、手段がある。その一方で、人知れず目立つことなく同じような想いで活動している人たちもいる。それを支えているのは、実利?危機感?プライド?誇り?(←意味同じじゃん)でも、根底にある「想い」はきっと同じはず! ようするに「みしまが好き」そんなみしま好きな「三島人」はたくさんいる。もっと顕在化させたい。もっと増やしたい。と思いませんか? そんな方々を「みしまびと」と名付けました。潜在的な「みしまびと」含めると実は「みしまびと」はいっぱいいるはず。そんな大好きなみしまの今を伝えたい!これからもみしま(のいいとこ)を残したい!こんな想いが共有できたら素敵です。

でも、伝えるって「だれ」に? みしまで頑張っている人たちに。みしまを知らない人たちに。みしまをもっと知ってもらいたい人たちに。

残すって「だれ」のために? みしまを支える未来のみしまの人たちに。みしまで暮らす未来の普通のみしまの人たちに。ところで、伝える、残すって、どうやって? イベントやってみる。ポスターいっぱい作ってみる。大声で叫んでみる。テレビCMやってみる。映画誘致してみる…。映画…。

映画「つくりませんか?」

今のみしまを、ありの～ままの～♪みしまを、それぞれにある「想い」や「ものがたり」をひとつの形で表現できたら…。とても素敵だと思いませんか? 「ふるさとがえり」って知ってます? 「林弘樹」って知ってます? まずは観てみませんか。話してみませんか。

ここにいる皆さんはすでにさまざまな活動、活躍をされている方々ではあるけれど、きっとさらに何か行動したくなると思います。なぜなら、ここに集まっている方々はずでに「みしまびと」なのだから。

(週報担当:川名正洋)